

高瀬川河川事務所管内で防災座談会が開催されました。



高瀬川河川事務所提供

平成20年10月4日、東北町民文化センターにおいて、「防災座談会in小川原湖」が開催され、昭和33年小川原湖大洪水をふり返り、日頃の防災のあり方を考える機会となりました。4名の防災エキスパートの方々が参加し、小川原湖について更に認識を深めてきました。

酒田河川国道事務所管内で危機管理演習が開催されました。



平成20年10月21日、危機管理の向上を図るため、赤川危機管理演習(ロールプレイング方式)が開催されました。2名の防災エキスパートの方々が参加され、演習時の助言や演習終了後の評価・講評が行われました。

青森河川国道事務所管内で水防講習会が開催されました。



平成20年10月30日、五所川原市の岩木川河川敷(乾橋上流 右岸)において水防講習会が開催されました。受講者は東北地方整備局の技術係長等のほか、平成21年の水防演習が予定されている青森県及び各地方自治体、消防署等の若手職員40名で、5名の防災エキスパートの方々が参加し、水防技術の実演及び指導を行いました。

山形河川国道事務所管内で意見交換会が開催されました。

平成20年10月15日～11月5日にかけて、山形河川国道事務所管内の下記出張所において、意見交換会が行われました。延べ41名の防災エキスパートの方々が参加し、各出張所毎で現場視察及び防災対策等の意見交換が行われました。



10/15米沢国道維持、災害復旧現場視察

- 米沢国道維持出張所 : 10月15日(防災エキスパート6名参加)
- 尾花沢国道維持出張所 : 10月17日(防災エキスパート4名参加)
- 南陽・長井出張所 : 10月20日(防災エキスパート9名参加)
- 寒河江国道維持出張所 : 10月22日(防災エキスパート5名参加)
- 山形国道維持出張所 : 10月29日(防災エキスパート5名参加)
- 寒河江出張所 : 10月30日(防災エキスパート6名参加)
- 新庄国道維持出張所 : 11月 5日(防災エキスパート6名参加)



10/17尾花沢国道維持、現場視察



10/20南陽・長井、現場視察



10/22寒河江国道維持、現場視察



10/29山形国道維持、現場視察



10/30寒河江、現場視察



11/5新庄国道維持、現場視察

最上川ダム統合管理事務所管内で意見交換会が開催されました。

平成20年11月17日～11月21日にかけて、最上川ダム統合管理事務所管内の下記のダムにおいて、意見交換会が行われました。延べ10名の防災エキスパートの方々が参加し、それぞれ各ダムの現場視察及びダム管理のあり方について意見交換を行いました。

- 寒河江ダム : 11月17日(防災エキスパート5名参加)
- 白川ダム : 11月21日(防災エキスパート5名参加)



11/17 寒河江ダム 現場視察



11/21 白川ダム 現場視察

平成20年度「防災エキスパート研修会」が開催されました。

今年度の研修会は11月～12月にかけて行われました。大変お忙しい中多数のエキスパートの方々のご参加をいただき、ありがとうございました。

今年度は青森・山形会場に松井防災課長、岩手・宮城・秋田・福島会場に熊谷防災対策官お迎えし、今年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震の対応についてのお話をいただき、また今年4月に創設されたばかりの「TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)」の活動状況及び平成19年12月に創設された「リエゾン(災害対策現地情報連絡員)」の活動状況についてのご講演をいただきました。



熊谷防災対策官

また、他の内容については、各事務所における防災業務及び防災エキスパートの今後のあり方、そして今年7月に発足した「岩手・宮城内陸地震四学協会東北合同調査委員会(土木学会、地盤工学会、日本地すべり学会、東北建設協会)」の状況報告を行いました。

活動状況

(延べ人数)

年 度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
合 計	511	496	426	434	534	502	609	701	547	547

青森ブロック

平成20年11月19日(水)アラスカ会館
 整備局側: 青森河川国道事務所長他33名
 防災エキスパート側: 22名



青森ブロックでは、
 気象予報士・防災士
 の工藤淳氏をお招きし、
 防災気象図の見方など
 についてご講演を
 いただきました。

秋田ブロック

平成20年12月3日(水)大町ビル
 整備局側: 秋田河川国道事務所長他36名
 防災エキスパート側: 42名



秋田ブロックでは、平成20年の災害と防災対策・体制及び今後の防災エキスパートのあり方について3ブロックに分かれ意見交換を行いました。

岩手ブロック

平成20年12月16日(火)ホテルルイズ
 整備局側: 岩手河川国道事務所長他39名
 防災エキスパート側: 38名



幸谷摩文氏

岩手ブロックでは、
 幸谷摩文氏、米沢谷誠悦氏、
 櫻庭邦浩氏、井上博泰氏
 による活動体験報告を行いました。

山形ブロック

平成20年12月2日(火)メトロポリタン山形
 整備局側: 山形河川国道事務所長他33名
 防災エキスパート側: 49名



山形ブロックでは、
 武田哲衛氏が「岩手・宮城内陸地震」
 で隆起した国道112号の路面を、
 復旧対応した体験発表を行いました。

宮城ブロック

平成20年12月10日(水)ハーネル仙台
 整備局側: 仙台河川国道事務所長他13名
 防災エキスパート側: 159名



宮城ブロックでは
 岩手・宮城内陸地震時の対応及び
 報告、防災対策のあり方等
 についての報告をいたしました。

福島ブロック

平成20年11月27日(木)郡山ビューホテル
 整備局側: 福島河川国道事務所長他23名
 防災エキスパート側: 47名



福島ブロックでは、
 事務所単位で各ブロックに分かれ、
 防災対策について意見交換
 を行いました。

岩手河川国道事務所より表彰を受けました。



平成20年11月18日(火)、岩手河川国道事務所大会議室において『平成20年度岩手河川国道事務所災害対策功労者表彰式』が行われました。

これは、岩手河川国道事務所管内において、地震、風水害、火山災害等の自然災害及び大規模火災、水質事故等による事故災害の予防・復旧に顕著な功績があった個人、団体を表彰するもので、個人表彰では防災エキスパートの幸谷孝文氏が、平成19年9月洪水時に、奥州市水沢区吹張地区における水防団の活動に際し、水防工法を選定し、釜段工法及び月の輪工法の指導を行うとともに自らも率先して水防活動を実施した功績により表彰されました。



防災エキスパート 幸谷孝文氏

同じく個人表彰に、防災エキスパートの井上博泰氏(東北建設協会)が、同月洪水時に、盛岡市見前地区及び紫波町彦部地区における水防団の活動に際し、水防工法を選定し、釜段工法及び月の輪工法の指導を行うとともに、自らも率先して水防活動を実施した功績により表彰されました。



防災エキスパート 井上博泰氏

また、団体表彰としては、同月に発生した北上川上流水害に際し、水沢事業所が中心となり、奥州市吹張地区及び金ヶ崎町三ヶ尻地区における水防団の活動に際し水防工法を選定し、釜段工法及び月の輪工法の指導を行うとともに、自らも職員7人により率先して水防活動を実施した功績により岩手支所も表彰されました。

これで、今年の防災エキスパートの表彰者は、10月20日に能代河川国道事務所長より表彰を受けた4名とあわせて6名となりました。

本当におめでとうございます。今後も、防災エキスパート活動に尽力いただけるよう宜しくお願い致します。

東北地方整備局 企画部長より御礼状をいただきました。

岩手・宮城内陸地震で被災した、栗原市・岩手県・一関市・奥州市の情報収集班等(6月17日～6月22日)として活躍した下記22名の防災エキスパートの方々、また被災情報提供及び防災エキスパート事務局として尽力いただいたとして、東北建設協会 理事長宛に、東北地方整備局 企画部長より御礼状をいただきました。今後も宮城県沖地震に備え、積極的に活動をしていく所存でありますので、宜しくお願い致します。

栗原市: 菊地 良夫氏、奈良 一男氏、柳町 俊章氏、小松 直文氏、三浦 國昭氏、菅野 春雄氏、浪岡 亮氏

岩手県: 櫻庭 邦浩氏、井上 十三夫氏、米沢谷 誠悦氏、上森合 昭男氏、臼井 隆三氏

一関市: 高橋 利典氏、佐藤 篤雄氏、薄衣 幸治氏、米沢谷 誠悦氏、井上 博泰氏(米沢谷 氏2箇所支援)

奥州市: 臼井 隆三氏、遠藤 好美氏、倉成 秀郎氏、幸谷 孝文、小笠原 哲氏(臼井 氏2箇所支援)

寒河江国道維持出張所(国道112号): 武田 哲衛氏

涌谷出張所: 齋藤 宗夫氏

東北建設協会 理事長 菅原 政一

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年は岩手・宮城内陸地震の対応をはじめ、水防演習・防災訓練等、多くの活動に御尽力いただきまして、まことにありがとうございます。おかげさまで、前述のとおり防災エキスパート及び東北建設協会理事長宛に御礼状をいただくことが出来ました。

本年も防災エキスパート事務局の活動に、御理解及び御尽力いただけるよう宜しくお願い致します。